

「保健医療科学」
第71巻 第3号 予告

特集：人口減少社会における持続可能な水供給システムと新しいまちづくり

人口減少社会における持続可能な水供給システムとまちづくりの動向（仮題）	浅見真理，西田継
人口減少社会における水道事業の財政制度（仮題）	宇野二郎
将来予測を元にした小規模な水道への対応（仮題）	木村昌弘，他
小規模な水道でどう安全な水を確保するか（仮題）	伊藤禎彦，中西智宏，曾潔
海外での小規模な水道の管理（仮題）	小熊久美子，他
集落における水供給システム維持管理のニーズ把握と展望（仮題）	増田貴則，堤晴彩
自律的に管理する小規模水供給システムと実践的取り組み（仮題）	牛島健，他

編 集 後 記

品質の高いモノ作りの文化が根付く我が国において、近年、後発医薬品メーカーを中心として品質問題が相次ぐ中、2021（令和3）年8月に改正薬機法と改正GMP省令が施行された。これを受けて、国内の製薬企業を中心に、確かな品質の医薬品の安定供給に向けて、法令遵守体制の整備とより徹底した品質保証体制の確立が求められているところである。

本特集では、GMP省令の改正等、昨今の医薬品ならびに医療機器の規制を巡る話題について各専門家により詳しく解説頂いた。本特集を通して、産学官の垣根を超えた多くの方々に薬事行政の現状と品質保証の重要性について知って頂ければ幸いである。また、本特集にも紹介のある「医薬品医療機器の品質確保に関する研修」は、国立保健医療科学院が長年にわたり実施してきた、国内のGMP調査員のスキル向上に向けた教育訓練である。本院でのこのような活動をより一層質の高いものにしていくことで、我が国の医薬品の信頼性の回復に貢献していければと願っている。

（生活環境研究部 戸次加奈江）